住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金

市では平成28年度も引き続き、住宅用太陽光発電システム・太陽熱利用システムの設置を促進するとともに、新たに住宅用燃料電池システム、住宅用リチウムイオン蓄電池システム、住宅用エネルギー管理システム（HEMS）および住宅用電気自動車等充給電システムを補助対象に追加します。

これら4つの住宅用設備は、太陽光発電で発電した電気を家庭で効率的に利用することによって、家庭から排出されるCO^2をさらに削減していくことができ、災害時や電力需給がひっ迫した際の安定的なエネルギー確保にも重要な役割を果たします。

▼対象　自ら居住する市内の住宅に①～⑥の施設を設置する人、自らが居住する目的で市内の①～⑥の施設付建売住宅を購入する人

①住宅用太陽光発電システム
太陽光エネルギーを電力に変換する装置

②住宅用燃料電池システム
水素を燃料として、発電と給湯を同時に行う装置

③住宅用リチウムイオン蓄電池システム
太陽光で発電した電気を蓄え、夜間に利用する装置

④住宅用エネルギー管理システム（HEMS）
家庭内の電気機器を効率よく自動制御する装置

⑤住宅用電気自動車等充給電システム
太陽光で発電した電気を車に蓄え、走行に使用したり、家庭で利用する装置

⑥住宅用太陽熱利用システム
太陽熱を使って温水や温風を作り、給湯や冷暖房に利用する装置

▼補助金額

①住宅用太陽光発電システム
1kwあたり3万円（最大12万円）

②住宅用燃料電池システム
1基10万円

③住宅用リチウムイオン蓄電池システム
1基10万円

④住宅用エネルギー管理システム（HEMS）
1基1万円

⑤住宅用電気自動車等充給電システム
1基5万円

⑥住宅用太陽熱利用システム
強制循環型システム　1基8万円
自然循環型太陽熱温水器　1基4万円

※設置工事の着工前に申請をしてください。

※予算の範囲内で順次受け付けます。

▼申請期間　4月1日㈮から環境課環境保全係へ。

▼問合せ　環境課　環境保全係（☎(95)0154）

浄化槽設置整備事業補助金

海や川などの水質汚濁を防止し、私たちの身近な生活環境をより良いものにするため、汲み取り式トイレや単独浄化槽から合併処理浄化槽に切り替える人で一定の要件を満たす人に、予算の範囲内で補助金を交付します。

▼補助対象地域　公共下水道の事業認可区域を除く地域。ただし、「知立市公共下水道処理開始区域外からの汚水流入に関する取扱要綱」に該当する場合を除く。

▼補助対象者　市内に居住している人で、専用住宅（主に居住の用に供する建物または述べ床面積の2分の1以上を居住の用に供する建物）に汲み取り式トイレまたは単独浄化槽からの切り替えで、10人槽以下の合併浄化槽を設置する人

▼注意事項　次のような場合は、補助を受けることができません。

・新築（建替えを含む）住宅へ設置する場合

・申請をする前に工事に着手している場合

・浄化槽法に基づく届出をしないで設置した場合

・住宅等を借りている人で、賃貸人の承諾を得られない場合

▼補助金額　46万円（5人槽）57万2千円（6～7人槽）77万1千円（8～10人槽）

▼申請期間　4月1日㈮から環境課環境保全係へ。

▼申請手続き　申請書類は次のものが必要です。

・補助金交付申請書

・浄化槽設置届出書の写し

・設置場所の案内図

・配置図および配水経路図

・全浄協による登録証の写しおよび登録浄化槽管理票（C票）

・小型合併処理浄化槽機能保証制度による保証登録証

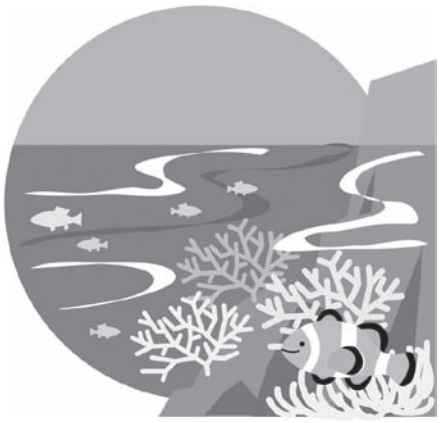
・浄化槽設備士免状（昭和62年度以前の資格取得者は終了証書）の写し

・浄化槽転換設置工事見積書又は工事請負契約書の写し

・住宅等を借りている人は、賃貸人の承諾書

・市税完納証明書

▼問合せ　環境課　環境保全係（☎(95)0154）



みんなで取り組む環境問題

緑のカーテンコンテスト参加者募集

市内のレジ袋削減取組協力店では、レジ袋の有料販売を行い、レジ袋収益金が市へ寄付されたり、各販売店で環境保全の目的に活用されています。この緑のカーテンコンテストで配布する種やネットは、昨年度アピタ知立店様とピアゴ知立店様よりご寄付いただいた平成26年度分レジ袋収益金を活用しています。

「緑のカーテン」は、つる性の植物を窓の外側や壁際に植えてカーテンのように育成させ、夏の暑い日ざしをさえぎることで室温の上昇を抑え、省エネにつながる効果があるといわれています。

【コンテストの概要】

応募期間中にコンテストに参加申込みをしていただき、夏に向けて各ご家庭で緑のカーテンを育成していただきます。植物の種類および使用株数や規模（大きさ）など、特に指定はありません。各ご家庭で、外観（見た目）の美しさおよび省エネ効果を得られるよう創意工夫して作成してください。

完成した緑のカーテンの一番良い状態の時期に、緑のカーテン全景がわかる写真と、特にPRしたいところ、思い出、料理レシピなどご自慢の写真を撮影し、写真を添えて実績報告書を期限までにご提出ください。

提出された実績報告書をもとに、審査を行います。

▼応募受付期間　4月1日㈮午前9時～5月13日㈮午後5時（必着）

▼応募資格　市内在住の一般家庭（一家庭につき一応募まで　同一家庭で、二枚以上の応募があった場合は無効となります。）

▼応募方法　応募受付期間中に、応募用紙に必要事項を記入し、環境課窓口へ直接、または郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。

▼実績報告書の提出　9月16日㈮午後5時（必着）までに、実績報告書に必要事項を記入し、作成した緑のカーテンの記録写真を貼付したうえで、環境課窓口に直接または郵送、Eメールのいずれかの方法で提出してください。

▼賞および賞品について

最優秀賞（1万円相当）1本
優秀賞（5千円相当）1本
努力賞（2千円相当）8本

▼その他　応募受付の際、ご希望の場合は、ゴーヤまたはあさがおの種を3袋まで、ネット1枚、食用廃油肥料1袋をお渡しします。（環境課窓口でのみ配布）ただし、数に限りがありますので、配布は先着順とし、なくなり次第配布を終了します。

※応募用紙、実績報告書様式は、環境課窓口のほか、市ホームページからダウンロードできます。

▼応募先・問合せ　〒472－8666（住所不要）知立市役所　環境課ごみ減量係　☎(95)0126　FAX(83)1141　Eメール kankyo@city.chiryu.lg.jp

○レジ袋削減取組協力店
・ユニー株式会社
　アピタ知立店（食品関連売場）
　ピアゴ知立店（食品関連売場）
・あいち中央農業協同組合
　グリーンセンター知立
・合資会社カネ幸
　カネ幸商店

［昨年度の最優秀賞受賞者作品］

4月1日からスプレー缶類の出し方が変わります

スプレー缶類の誤った穴あけは危険な事故につながる恐れがあることから、スプレー缶類の出し方の見直しを行い、4月1日から穴あけを行わなくても排出できるようになります。

ただし、中身が残っていると運搬中に爆発するおそれがあるので、従来どおり必ず中身は使い切り、「スプレー缶」に分別して排出してください。

▼問合せ　環境課　ごみ減量係（☎(95)0126）